

今月の表紙

「生まれ変わった科学館」

8月1日、生命の海科学館がリニューアルオープンしました。

科学館は、平成11年7月にオープン。隕石や化石の展示を通して地球と生命の歴史を紹介しています。年々入館者が減少し、廃止や見直しを検討した結果、魅力ある施設として運営方法を見直し、再出発しました。科学館内は、目で見て、手に触れて、耳で聞いて「わかる」展示を目指して一步を踏み出しました。



一方、1階には「実験工作室」を新設。8月末までの29日間、市内を中心とした17の企業、4つの団体、2つの大学、11人の個人に協力をいただき、40の講座を毎日開催しました。市内の小中学生

はもちろんのこと観光客にも人気で、毎日違ったメニューを楽しめるワークショップは連日大盛況でした。

ある日のメニューは「界面活性剤とは」。ちょっと難しいタイトルですが、内容はシャボン玉作り。集まった子どもたちは、弾むシャボン玉、水中シャボン玉、大きなシャボン玉などを体験。じょうずにできると、あちらこちらからうれしそうな歓声があがっていました。

海のまち・がまごおりの「生命の海科学館」。再生にふさわしいスタートを切りました。今後は、ネットワークをさらに広げ、ワークショップなどさまざまなイベントを通じて、より親しみの持てる施設を目指します！（K）

目次 Contents

表紙解説・ぼくとわたしの写真館	2
守っていますか？飼い主のマナー	3
国勢調査にご協力を	4-5
保育園入園のご案内	6-7
がん検診を受けましょう	8-9
ふるさと自慢－東部公民館 若者サポートステーション	10
詠む水族館・図書館だより	11
遊びにおいでよ児童館へ	12
健康カレンダー	13
市民相談	14
お知らせ	15-25
クイズまちがいさがし	26
ふれあい宅配便	27
赤い電車写真コンクール ほか	28



ぼくとわたしの写真館



おうれん  
吉田恩幸くん  
(三谷町)

平成20年6月生まれ

家族から一言 

4男坊！たくましく育つけど優しい子になってね☆



ちさ  
小島知紗ちゃん  
(拾石町)

平成20年12月生まれ

家族から一言 

我が家のお姫様は、優しいお兄ちゃん達に囲まれていつも楽しそう。



しゅんた  
伊藤旬汰くん  
(三谷町)

平成21年2月生まれ

家族から一言 

いっぱい食べていっぱい遊ぶ元気な男の子。家族のアイドル。元気で優しい子になってね。



あいら  
斉藤あいらちゃん  
(中央本町)

平成20年2月生まれ

家族から一言 

いつも元気いっぱいキラキラ☆笑顔のあいらがみんな大スキだよ！



なおや  
松本尚也くん  
(堀込町)

平成20年3月生まれ

家族から一言 

お兄ちゃんのマネをして、何でも頑張る尚くん。元気で笑顔ありがとう。

募集

このコーナーに登場するお子さん(対象：平成20年3月1日以降の生まれ)を募集します。掲載を希望される方は、企画広報課(☎66♦1145)へご連絡ください。